

Social medical corporation HOKUTO

HOKUTO

SEVEN

特集

北斗の検診

日々「笑顔」で過ごすために

Vol.124/2025.03

Contents

特集 北斗の検診

北斗の自立支援 シリーズ4～訪問看護ステーションろらん

まちのお医者さん Vol.7

Tokachi Rehabilitation Center NEWS

保健師コラム その5

診療科新設のお知らせ～もの忘れ外来

NEW FACE・新入職のご挨拶

研修医日記

めでいバナ Vol.5

NOBORI連載コラム Vol.3

HOKUTOPIC

特集 北斗の検診 日々「笑顔」で過ごすために



健診と検診は同じ「けんしん」と読みますが、それぞれ異なる意味を持ちます。北斗病院の検診センターが「健診」ではなく、「検診」としているのは、健康であることを確認する「健診」の目的もありますが、特定の病気を発見するために行う検査で病気を早期発見し、早期治療につなげることを目的としているからです。当院では、1993年の開院当初より、第二次予防医療（発症する前に病気を発見し、発症しないように対応していく）をコンセプトにさまざまな検診を行ってきました。今回は、私たち北斗病院が行っている「検診」について、紹介します。



●「安心」だけじゃない、「次につながる検診」へ

皆さん検診を受診される一番のきっかけは何でしょう？一番は何も異常が無いことを確認して、「安心」したいということですね。もちろん、それは当然のことだろうと思います。でも、それだけで終わってしまっただけでは、せっかくの検診代がもったいないです。なにか異常がないか、異常の前段階ではないかを見つけて、早めに手を打つことが大事です。たとえば、動脈硬化の傾向を指摘されれば、その原因となる高血圧や脂質異常などがなければ、未病（病気になる前）の段階から早めに手を打つことを考えるのが、「積極的な、攻める」検診の受け方だと思います。現時点では大丈夫！と安心するだけの「受けっぱなしの検診」ではなく、一歩進めて「次につながる検診」にしてみませんか？



脳ドック

脳神経外科専門医または神経内科専門医による検査結果の説明を行っています。

所要時間
約2時間
30分

● 血管に関わる病気の危険性、「動脈硬化」を調べる

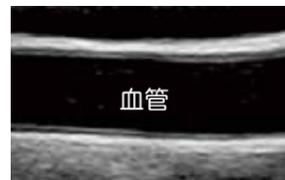
年間約2,300名以上の方に受診していただいている北斗を代表する検診のひとつです。脳ドックの目的は、脳腫瘍や脳動脈瘤（血管のコブ）の早期発見もさることながら、一番は「動脈硬化」を調べることです。「動脈硬化」は将来、脳や心臓の血管にかかわる病気（脳梗塞、狭心症、心筋梗塞など）の危険性を高めますが、直接何かで表すことは難しいため、代わりになる指標（代替マーカー）で評価します。2009年より動脈硬化の指標のひとつとして「高感度CRP^{*}」を測定しています。動脈硬化は「血管の慢性炎症」と考えられており、発熱が無く、CRPが慢性的に高い（0.3mg/dl以上）方は動脈硬化の危険性大です。そのような方には肥満や喫煙など生活習慣の改善や青魚をすすめる食習慣の資料などで注意を呼びかけています。その他、頸動脈の内膜の厚み（プラーク）や血管の弾力性などを表す指標（ABI/PWV）、眼底検査なども動脈硬化の指標としています。

*CRPとは「炎症」を反映する項目で、感染など身体のどこかに炎症が潜んでいる時に上昇します。

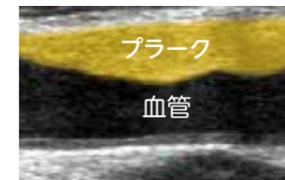


北斗病院 副院長
検診センター長
脳神経内科 部長 **金藤 公人**

頸動脈エコー検査で撮影された画像



正常な血管



プラークにより狭くなった血管

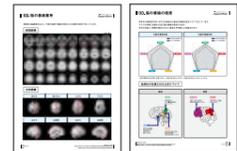
検査メニュー

- 身体測定、血液検査（高感度CRP検査含む）
- 頸動脈エコー検査 ● 心電図検査 ● 眼底検査 ● 尿検査
- MRI・MRA撮影 ● 認知機能検査
- 動脈硬化検査（ABI/PWV・60歳以上） ● 結果説明・保健指導

サポートブレイン / オプション検査

SupportBrain

脳ドックで撮影したMRIの脳画像だけで、認知症のリスクがわかります。AIによる高精度のMRI画像解析で脳全体の状態を把握。将来の脳状態を予測することで、認知症が発症する将来のリスクを調べるものです。



*本検査は、認知症を診断するものではありません。

プレミアム脳ドック

本年4月より3テスラでの頭部MRI撮影の他、将来の認知症リスクを調べるSupportBrain、ドライブシミュレーター、腫瘍マーカー等を追加した、プレミアム脳ドックを開始します。MRIのみならず、あらゆる角度から総合的に診断いたします。



3テスラMRI

● 脳の状態と脳の血管を精査するMRIとMRA

MRIでは気づかないうちに起こっている脳梗塞や脳出血の痕跡がないか、脳の加齢変化、いわゆるシミのような「白質病変」の程度などをみています。またMRAでは脳の血管を精査し、破裂すると命に関わるくも膜下出血を引き起こす「動脈瘤」がないか、高度の狭窄病変はないかなどを調べています。



MRI（断層写真）画像



MRA（血管撮影）画像

MRIは、磁気と電磁波によって、あらゆる方向から脳の断面画像を撮影する検査です。小さな脳梗塞や脳腫瘍などの病変を可視化することが可能です。MRAは、太い血管が詰まったり細くなっていないか、動脈瘤（血管の瘤）の有無や、血管の状態を立体的に映し出します。

● 認知症の早期発見を

もの忘れ、認知症の早期発見を目的に60歳以上の方には公認心理師が直接行う認知機能検査（MMSE）、60歳未満の方にはタッチパネル式の簡易認知機能検査（MSP）を用い、現在の認知機能を評価しています。日本脳ドック学会認定施設として、ガイドラインに沿った脳ドックを実施しています。



法人北斗公式YouTubeチャンネル
脳ドック情報発信中!



@HokutoTV



がんドック

PET-CTを使用。
がん細胞の特性を利用したがん診断。

所要時間
約3時間

がんの早期発見をより短時間に、安全に

日本人が一生のうちに「がん」と診断される確率は男性62.1% (2人に1人)、女性48.9% (2人に1人)、日本人が「がん」で死亡する確率は男性24.7% (4人に1人)、女性17.2%となっています*。当院のがんドックは「がん」の早期発見を、より短時間に安全に行う「PET-CT」を用いた検査になります。PET-CT検査は

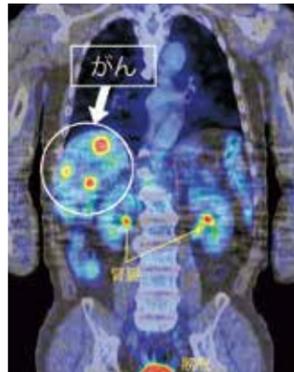
- ① 一度に首から股下まで「がん」検査が可能
- ② 1cmからの「がん」やリンパ節転移の診断が可能
- ③ 腫瘍の良性・悪性判断並びに悪性度の診断に役立つ
- ④ 苦痛や不快感が伴わず、着衣のまま短時間で検査可能

以上の4つが大きな特徴です。がん細胞は正常な細胞に比べ、約3～8倍のブドウ糖を取り込みます。PET-CT検査はこの性質を利用し、ブドウ糖に近い成分(FDG)を体内に投与して撮影します。がん細胞にFDGが多く集まり、がんを発見する手掛かりとなります。*国立研究開発法人国立がん研究センター 最新がん統計より

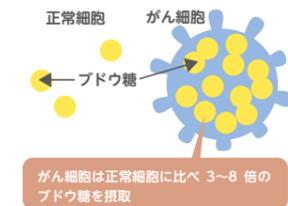


核医学診断科 部長
加藤 誠一

PET-CT検査で撮影された画像



PET-CTで撮影された画像。丸の部分にがんが映し出されています。また、画像上では腎臓と膀胱にFDGが吸収または蓄積されやすいため、赤く反応しています。



検査メニュー

- 身体測定 ● 血液検査 (胃がんリスク検査ABC分類含む)
- 尿検査 ● 便潜血検査 ● PET-CT撮影 ● 甲状腺エコー検査
- 胸腹部CT撮影 ● MRI撮影 (骨盤部) ● PET-CT結果説明



複数の検査の併用で、より精度の高い診断を

PET-CTはすべての部位において得意ではありません。胃・腎臓・膀胱などの病巣検出が苦手です。この苦手とする部位を補うべく、当院の「がんドック」では、腫瘍マーカー (男女とも5種類)、骨盤部MRI検査、胃がんリスク検査ABC分類を併用し、より精度の高い診断を可能にしています。

腫瘍マーカー検査

腫瘍マーカー検査は、採血で検査することができ、体への負担はほとんどありません。がん細胞の数が増えると数値が高くなります。

AFP	肝細胞がん
CEA	肺がん・大腸がん・胃がん・肝臓がん
SCC	肺がん・食道がん
CA19-9	消化器系がん・膵臓がん・胆のうがん・胆管がん
CA125(女性のみ)	卵巣がん・子宮がん
PSA(男性のみ)	前立腺がん



人間ドック

生活習慣病をはじめとする体の異常を
早期に発見。

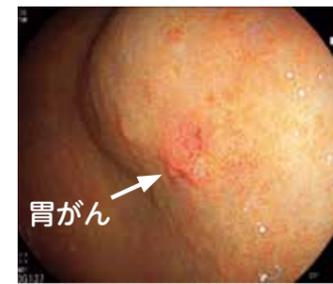
所要時間
約4時間

消化器系を検査し、体に潜む病気の早期発見を

人間ドックは、生活習慣病をはじめとする体の異常を早期に発見するのを目的としています。一般的な健康診断と比べ検査項目が多く、胃カメラ、腹部エコーなど消化器系の検査を行い、体に潜む病気の早期発見ができることがメリットです。

胃カメラで直接胃の中を検査

当院の人間ドックは、バリウム検査(胃透視検査)ではなく、胃カメラを採用しているのも特徴のひとつです。胃カメラは、バリウム検査と比べ、直接胃の内部を観察するので、より小さな異常を見つけることが可能です(胃潰瘍やポリープなど)。特に早期の胃がんは、わずかな隆起や凹み、周囲の粘膜と色の違いなど、胃カメラの方が病変の指摘には優れています。また「がん」が疑われた場合、病変の一部を採取(生検)し、病理診断によって、確定診断することができます。



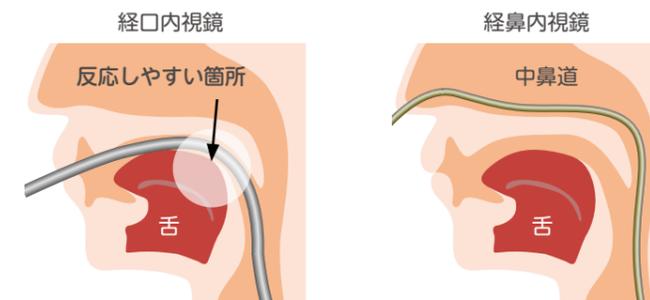
経鼻内視鏡検査で撮影された早期の胃がん



ボールペンとの太さ比較

苦痛の少ない「経鼻内視鏡」

但し、胃カメラにもデメリットがあり、挿入時に苦しいと感じます。特に嚥下反射の強い方は辛く感じるかと思います。そのような方には経口から挿入する内視鏡よりも苦痛の少ない鼻から挿入する経鼻内視鏡もご用意しています。不安な方はぜひ経鼻内視鏡をお試しください。



経鼻内視鏡は、経口内視鏡に比べ、スコープが舌根部に触れないため、嘔吐反射が少なく、挿入もあまり気にならないことが多いことから、経鼻内視鏡を希望する方が増えています。*すべての方に経鼻挿入が可能なわけではありません。

検診科 顧問
河崎 任利



検診科
水谷 彰吾



検査メニュー

- 身体測定 ● 血液検査 ● 尿検査
- 便潜血検査 ● 視力・聴力検査
- 眼底・眼圧検査 ● 胸部X線撮影
- 心電図検査 ● 肺機能検査
- 胃部内視鏡検査(胃カメラ)
- 腹部エコー検査 ● 結果説明
- 栄養指導 (対象者のみ実施)

超音波で体内を調べる腹部エコー検査



腹部超音波検査は、超音波(人の耳には聞こえない高い周波数の音波)を用いて、内臓から返ってくる反射波を画像化して診断する検査です。仰向けに寝て頂き、腹部にゼリーをぬって検査します。

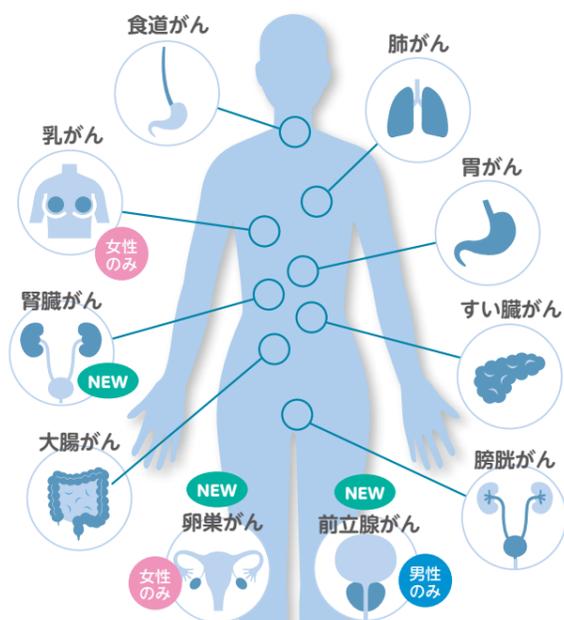


腫瘍医学研究所
加藤 容崇

マイシグナル
TVCMに
登場しています!

ステージ1など早期からがんリスクを検出

miSignal[®] (マイシグナル)は、食事制限なく尿検査で、今の「がん」リスクを調べます。尿にごく微量に含まれる、がん由来のマイクロRNAをAIで解析するものです。がん組織は早期のうちにマイクロRNAを放出することが判っており、ステージ1など早期からがんリスクを検出することができます。「尿」を用いた検査であるため患者さんの負担が全くない、体に優しい検査となっています。この検査はあくまでもがんの「リスク」を判定するもので診断を確定するものではありません。がんがどれくらい疑わしいかを「miSignal[®]」で判定し、疑わしい結果が出た場合には、その後に専門の診療科で精密検査を行い、がんの有無をしっかりと調べ診断を確定します。精度は非常に高い検査ですが、100%ではありません。偽陽性(検査で陽性と出ても、実際にはがんでないこと)であることもあるので、精密検査でがんが発見できない場合には、小さすぎて見つからないのか、偽陽性であるのかを確定するために、数カ月おきに検査を行い、正しい診断を目指します。



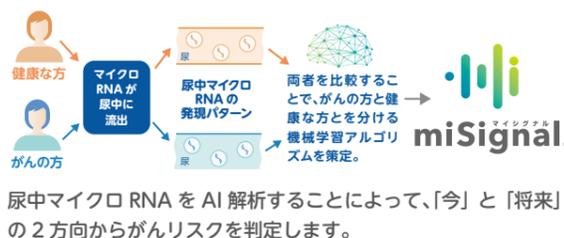
2025年4月より
7がん種から10がん種に変更となります。

注意事項

妊娠中、生理中の方、目視できる血尿のある方、また20歳以下の方は本検査は受検できません。

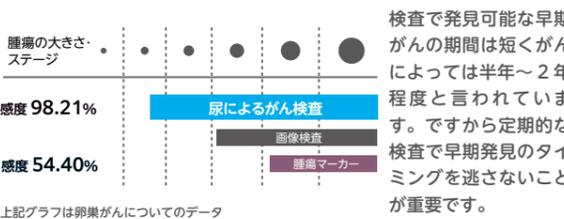
本検査は、医療行為として、がんに罹患しているかどうかの「診断」に代わるものではありません。

マイシグナルはがんリスクを調べられる尿検査です



尿中マイクロRNAをAI解析することによって、「今」と「将来」の2方向からがんリスクを判定します。

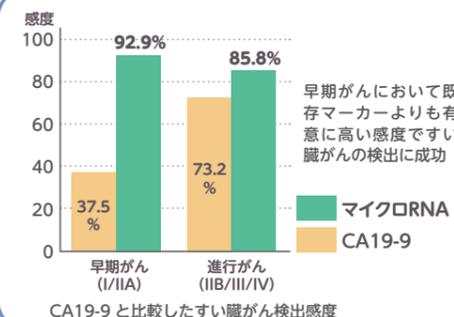
マイシグナルは早期発見のために開発された検査です



上記グラフは卵巣がんについてのデータ

検査で発見可能な早期がんの期間は短くがんによっては半年～2年程度と言われています。ですから定期的な検査で早期発見のタイミングを逃さないことが重要です。

尿のマイクロRNA検査は、早期すい臓がんの検出性能が優れています*



すい臓がんは早期発見が難しく、従来のすい臓がんの血液マーカーであるCA19-9の早期がん(ステージI/IIA)の感度は37.5%に対して、尿中マイクロRNA検査は感度92.9%。早期がんの検出性能が優れていることが明らかになりました。

* 論文の引用(A noninvasive urinary microRNA-based assay for the detection of early-stage pancreatic cancer: a case control study)

その他の検診/オプション検査について

その他、増えつつある虚血性心疾患のリスク評価・予防・診断を目的とした「心臓ドック」、乳がんの早期発見・早期治療を目的とした「乳がん検診」も行っています。また2025年4月より新たなオプションを追加することになりました。

NEW アレルギー検査「View39」

特定の季節になると目のかゆみや鼻水がでる。寒くなると、息苦しくなる気がする。時々、蕁麻疹が出る。ことがあるが原因がわからないなどの症状はありませんか。何らかのアレルギー症状に悩まされているけど、原因となる物質がわからない。症状の原因となっているアレルギーを知ることで、対策や治療の助けになります。気になる症状がある方におすすめします。



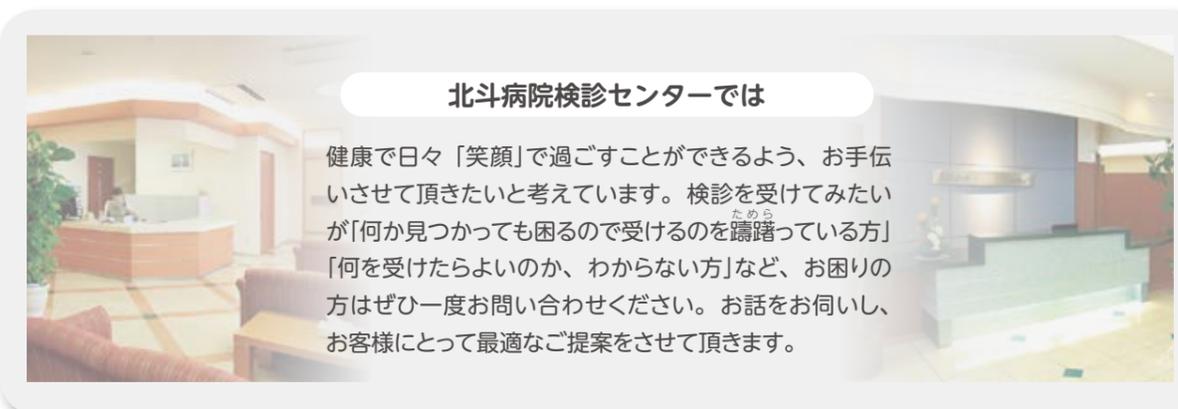
NEW 腸内フローラ検査「Flora Scan[®]」

健康意識が高くなっている今、健康づくりにおいても、病気についても、腸が深くかかわっていることはご存じのことと思います。人の腸内には数百種類以上の細菌が住み着いており、これらは腸内フローラと呼ばれています。腸内フローラのバランスは一人ひとり異なり、ライフスタイルによっても異なります。現在のご自身の腸内状況を総合的に評価する「Flora Scan」を試してみたいかがでしょうか。



リニューアル 睡眠時無呼吸症候群検診

睡眠時の呼吸状態を観察・記録し、睡眠時無呼吸症候群であるか判定する簡易的な検査です。指先にセンサーを装着し、睡眠時の酸素血中濃度を測定するパルスオキシメトリ法を用いています。検査後は当院の耳鼻科専門医がデータを分析し、評価・判定を行います。ひどいイビキをかく方、睡眠時間は十分にとっているが、日中よく眠くなる方はぜひお試しください。



北斗病院検診センターでは

健康で日々「笑顔」で過ごすことができるよう、お手伝いさせて頂きたいと考えています。検診を受けてみたいが「何か見つかっても困るので受けるのを躊躇っている方」「何を受けたらよいのか、わからない方」など、お困りの方はぜひ一度お問い合わせください。お話を伺いし、お客様にとって最適なお提案をさせていただきます。

検診料金一覧(税込)

プレミアム脳ドック	55,000円
脳ドック 60歳未満	25,300円
脳ドック 60歳以上	29,700円
がんドック	73,700円
人間ドック	41,800円
miSignal [®] (マイシグナル)	69,300円
心臓ドック	29,700円
乳がん検診 マンモグラフィのみ	7,150円
乳がん検診 乳腺エコー(オプション)	3,300円

オプション検査

Flora Scan(フロラスキャン)	16,500円
アレルギー検査 View39	11,000円
睡眠時無呼吸症候群検診	6,600円
SupportBrain(脳ドックのみ)	7,700円

●お住いの自治体により助成制度が適用される場合がございます。詳しくは各自治体へお問い合わせください。
●各種クレジットカードまたは電子マネーでの決済もご利用いただけます。詳しくはお問合わせください。

北斗検診センター

TEL 0155-47-7777

〒080-0833

北海道帯広市稲田町基線7番地5

【予約対応時間】平日 ▶ 9:00~17:00

【直通FAX】0155-47-7610

電話が繋がりにくい時は

北斗コールセンター

TEL 0155-48-8000へ



北斗検診HP

広尾町国保病院からのお知らせ

スマイル SMILEドックは選びやすい6コース

あなたにあったコースがきっと見つかります



SMILEドック
のお問合せ・ご予約は

地方独立行政法人
広尾町国民健康保険病院

〒089-2622 広尾町公園通南4-1 Tel 01558-2-3111(代)

がんコース
19,800円(税込)

その他コース
16,500円(税込)

セットコースも
ご用意しています。
詳しくはお問合わせ
ください。



※お住まいの町により、助成が適用される場合があります。

訪問看護ステーションろらん



24時間365日。安心してご自宅で過ごして頂くために。

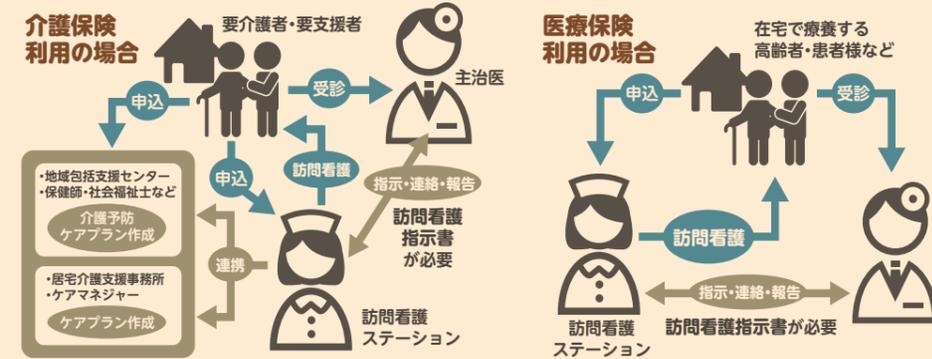
訪問看護とは

訪問看護とは、医療が必要な方や健康に不安がある方のご自宅に看護師が定期的に訪問し、体調を看たり、必要な医療ケアを提供させて頂くサービスです。例えば、普段の体調確認・健康相談から、胃瘻や尿のカテーテル、人工呼吸器の管理、インスリンの注射の指導・介助、排便の介助、褥創の処置など医療ケアの支援まで、健康・医療について安心してご自宅で過ごして頂くための支援をさせて頂いています。また、訪問看護ステーションろらんでは、ご希望の利用者には24時間(365日)対応とさせて頂いており、突発的な体調悪化にも訪問対応をすることができます。



ご利用可能な方

病気や怪我で、病院に通院もしくは訪問診療を受けている方で(主治医が必要です)、健康に不安がある方が対象です。特に右記のような医療ケアが必要な方が多く利用されています。主に介護保険適用ですが、疾患や年齢によっては医療保険が適用となる方もいます。また、長期入院されていた方が、退院直後の体調確認を希望されることもあります。



利用者数(2025年3月現在)	141名
膀胱留置カテーテル	13名
胃瘻	10名
自己導尿	7名
点滴	5名
在宅酸素	4名
人工呼吸器	3名
インスリン皮下注射	3名
褥瘡処置	1名
膀胱瘻	1名
ストマ(人工肛門)	1名
その他通院中だが医療ケアが無い方	102名



看取りの対応

慣れ親しんだご自宅で最期まで

当訪問看護ステーションでは、訪問診療と連携し、住み慣れたご自宅で最期まで過ごしたいと考えている方・ご家族さまの支援をさせて頂いています。(癌末期の方、慢性疾患で超高齢者の方など)ケアマネジャーを中心に、その方が最期まで、その人らしく過ごすために多職種(訪問ヘルパー、福祉用具事業所、デイケア・デイサービス、訪問リハビリ、訪問薬剤師、在宅医師など)で連携し、どのように支援することが良いかを個別性に合わせて相談しながら、主に健康面への対応をしています。



万全な体制

- 身体的なケア
- 精神的なケア
- ご家族へのケア

24時間365日対応致します

普段は体調が安定していても、突発的に発熱や疼痛増強など体調が悪化することがあります。そのようなときに、訪問看護を利用されていると、緊急の訪問対応をすることが可能です(緊急時訪問看護加算の希望者のみ)。受診した方が良いのか相談に乗り、主治医と連絡が取れるときは主治医と相談したり、場合によっては救急車の対応なども致します。



- 緊急時の訪問
- 主治医との連絡
- 救急車対応

訪問看護に関するお問合せ先
 訪問看護ステーション ろらん
 〒080-0833 帯広市稲田町基線2番地1
 介護老人保健施設かけはし1階
 Tel 0155-67-5001/Fax 0155-48-4184



さわい内科循環器科クリニック 患者さんと一緒に生活習慣病を 考えるクリニック

院長 澤井 仁郎 先生

高血圧・不整脈・虚血性心疾患等の循環器疾患および糖尿病の診断と治療を行っています。腎不全に対する人工透析を含めた透析療法などの総合的な治療や診療も実施しています。生活習慣病の予防と診断、治療にも力を入れており、主役である患者さんに、脇役としての医療がどのように関わられるかを常に考えています。循環器という大切な体の機能をいつまでも元気にしておくため、ホームドクターとして総合病院との連携を密に、迅速かつ的確な診断と治療を提供して、患者さんを中心に据えた治療方針で、誰もが安心して訪れることのできるクリニックになれるよう心がけています。



【Profile】

昭和61年 札幌医科大学卒業
札幌医科大学 第2内科入局
昭和63年 帯広協会病院 第2内科勤務
平成5年 帯広厚生病院 第2内科勤務
平成9年 医学博士号取得
平成14年 さわい内科循環器科クリニック開院

【所属学会】

内科学会
循環器学会
腎臓学会
透析療法学会
糖尿病学会
高血圧学会
超音波医学会



さわい内科循環器科クリニック

帯広市西10条南17丁目1 TEL 0155-21-0381

診療科目: 内科・循環器内科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~19:00	●	—	—	—	●	—	—
8:00~17:00	—	●	●	—	—	—	—
8:00~13:00	—	—	—	●	—	●	—

【受付時間】月・金8:00~19:00/火・水8:00~17:00/木・土8:00~13:00
【休診日】日曜・祝日



ブレイン・マシン・インターフェース(BMI)導入後の 上肢運動機能改善についての報告

十勝リハビリテーションセンター 理学療法科 副科長 高橋 良輔



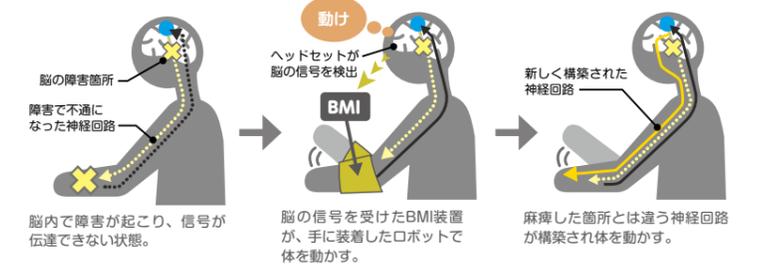
Brain-Machine Interface

十勝リハビリテーションセンターでは、重度上肢麻痺で困っている患者様の機能改善を目的として「ブレイン・マシン・インターフェース(BMI)」を用いた手指リハビリテーション機器(LIFESCAPES医療用BMI手指タイプ、株式会社LIFESCAPES)を2023年9月に導入しました。



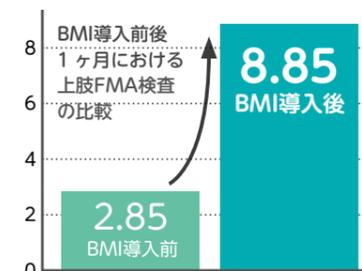
実際のBMI装置を用いた練習ですが、患者様の頭にヘッドセット、手にロボットを装着します。そして手を動かす際に生じる脳からの信号をヘッドセットが検出し、正しい信号の場合にはロボットが電気刺激を行いながら手を動かしてくれます。このように脳の命令でロボットを操作する練習を反復することで、麻痺で手が動かない患者様でも、脳から正しい命令が出ていることがわかります。また、脳からの命令に同期して麻痺した手も動くので、脳と手の新たな神経回路の構築につながることが期待されています。

BMIによるリハビリの概要



上肢機能の改善がみられました

当院のBMI導入前後で1ヶ月の上肢運動機能(上肢FMA検査)の改善を26名の患者様(BMI導入前:13名、BMI導入後:13名)と比較しました。その結果、BMI導入前は平均2.85点の改善だったのに対して、BMI導入後は平均8.85点の改善とBMIを併用した方の上肢機能に大きな改善がみられました。



FMAとは上肢運動機能、下肢運動機能、バランス、感覚、関節可動域、疼痛からなる脳卒中の総合的な身体機能の評価のことをいいます。



季節の変わり目の体調不良に気を付けましょう

季節の変わり目になると「疲れが取れない」「一日中だるい」などの体調不良を感じることはありませんか？季節の変わり目は寒暖差や気圧の変動が激しく、自律神経が乱れやすくなるといわれています。自律神経は交感神経(緊張やストレスを感じた時に活発化する)と副交感神経(休息やリラックスする時に働く)があり、2つの神経がバランスをとりながら身体の動きを調整しています。季節の変わり目は、気温の変化に対応するため、交感神経の動きが優位な状態(緊張状態)が続きやすくなります。

自律神経を整えるために次のことに気を付けましょう。

1 決まった時間に起床し1日3回食事をとりましょう

食事をとると消化のために副交感神経が働き、自律神経のバランスが整います。



2 自律神経を整える作用のあるビタミン・カルシウム・ミネラルを積極的に摂りましょう

ビタミンC
いちご・みかんなどの果物、野菜、いも類等
ビタミンA
緑黄色野菜、卵黄等
ビタミンE
ナッツ類、魚介類、アボカド等
カルシウム
乳製品、豆腐、ゴマ、煮干し等



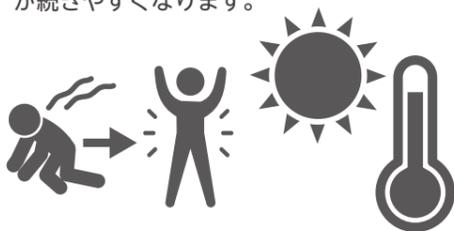
3 しっかり睡眠をとりましょう

睡眠時間が短いと交感神経優位の状態が長く続き、自律神経のバランスが乱れてしまいます。



4 身体を動かすことを心がけましょう

ウォーキングなどの有酸素運動は気分転換につながり、自律神経の動きに良い刺激を与えてくれます。



季節の変わり目の体調を整え、季節の変化を楽しみましょう。

診療科新設のお知らせ

4月から
十勝リハビリテーションセンターにて
「もの忘れ外来」が始まります。



担当医からひとこと

昔は「認知症はどうしようもないもの」と考えられてきましたが、ここ十年で考え方が大きく変わりました。生活を変えることで、状況は良くも悪くもなります。「歳だからどうしようもない」と諦めず、ご相談ください。



担当医

嶋原 良仁

北斗病院
精密医療センター
センター長/
認知症サポート医

診療内容

専門的な問診と、神経心理検査、画像検査(MRI等)、脳機能検査(MEG等)をもとに診断を行い、患者様やその家族と一緒に、対処方法を考えます。対処方法には薬による治療だけではなく、運動療法、食事療法、認知リハビリテーションなど、様々なものがありますので、個人個人に合った対処方法を探します。

対象となる方

主に60歳以上で、最近なんとなく忘れっぽい、ものごとに集中できないなど、生活に不自由を感じている方。

診療時間

2025年4月から/毎週木曜日午後1時~5時

受診方法

完全予約制

受診を希望される方はお問い合わせください

お問い合わせ先 十勝リハビリテーションセンター
TEL 0155-47-5700

NEW FACE

新入職のご挨拶



リハビリテーション科

杉 貴文 TAKAFUMI SUGI

1月より赴任いたしました。当院の強みである先進的なリハビリテーションと、これまで培ってきた摂食嚥下、痙攣治療、高次脳機能障害のリハビリテーションを通じて道東の皆様の生活復帰、社会復帰のお力になればと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

略歴

出身

近畿大学医学部卒業

取得認定医/専門医

日本リハビリテーション医学会専門医・指導医
義肢装具等適合判定医師
医学博士

研修医日記 初期臨床研修医 2年目 野口 遥



研修医2年目の野口遥です。出身は岐阜県ですが、北海道の雄大な自然やおいしい食べ物たちにあこがれて、大学進学とともに北海道へやってきました。最初の6年間は旭川に住んでいたため、帯広に来てからは気候の違いに驚きました。帯広は降雪が少なく、スカッとした晴れの日が多い素敵な土地です。また、どこまでも続く畑や遠くに見える山々は十勝平原の広大さを感じられます。北斗病院の研修では基本的な診療に加えて、先進的な医療にも触れることができとても刺激になりました。先生方も優しく、ときには厳しく指導して頂き、充実した2年間を送ることができました。4月からは帯広を離れてしましますが、あこがれてやって来たこの北海道で、皆様のお役に立てるように頑張っていきますので、どうかよろしくお願ひいたします。



毎日の暮らしに「ちょっといい」医療のお話

めでいバナ

Hokuto Medical Column Vol.5



小児科シリーズ 最終回
受診の見極め



小児科こども
総合センター
副センター長
西村 洋一

病院受診のタイミング ~夜間解熱剤がない!どうしましょ?~

熱が出ると病院を受診した方がいいか悩みますよね…。その時は熱以外の症状に注目して下さい。熱があっても元気があり、水分がとれる、他の症状が強くなく、眠れているのなら無理に起こさず、翌日小児科を受診しましょう。ただし、下記に書かれているような時は翌日まで待たず、病院を受診して下さい。

- 生後3ヶ月未満の赤ちゃんに38℃以上のお熱が出たとき
- ぐったりして顔色が悪い
- 息づかいが荒く苦しそうなとき
- 何回も吐くかお腹を痛がっているとき



お熱の子が来たときにお医者さんが考えていること ~やっぱり、見た目が大事~

最後に小児科のお医者さんが何を考えて、診察しているか気になりませんか?まずは、お子さんの全身状態を観察します。自分で歩いて診察室に入ってくる子や、小さい子でも視線が合い、元気がありそうであれば急がないので、ゆっくり診察。本来歩ける子が、保護者に抱っこされて診察室に入ってきたり、元気が無さそうで、ぐったりしていれば、急いで診察を行います。あとは、お熱が何日目か、その他の症状は何かなどを確認し、必要な検査、治療を考えます。





病院の会計待ちがなくなる! NOBORIアプリで診察後すぐに帰宅

「病院の会計待ちって本当に時間がかかるんですね…」
そう感じている方は多いのではないのでしょうか？特に体調が優れない時や、小さなお子さん連れの方にとっては、少しでも早く帰りたいものです。そんな悩みを解決してくれるのが、NOBORIというアプリです。NOBORIアプリにクレジットカードを登録しておく、診察後に会計を待つ必要がなく、すぐに帰宅することができます。



NOBORI利用者の声

クレジットカード登録すると待ち時間の長い会計をスキップして帰れるので、他の病院のように診察終了後の会計を待たなくてもよく、とても楽です。本当に他の病院にも導入してほしいです。



北斗クリニック
耳鼻科通院中
60代女性



NOBORIアプリのメリット

- 会計待ち時間の短縮
診察後、会計を待つことなくスムーズに帰宅できます。
- 時間の有効活用
病院での待ち時間を減らし、他のことに時間を使えます。
- 領収書・明細の確認
領収書や明細は後日アプリで確認できるので、紛失の心配がありません。

※北斗病院・北斗クリニック・十勝リハビリテーションセンターでNOBORIアプリを導入しています。
※アプリダウンロード・登録後、来院して本人確認の手続きが必要です。
<https://nobori.me/help/function/3-5/>

アプリの利用でもっと便利に



NOBORIでできること

- 検査画像
- 検査結果
- 通院履歴
通院予定通知
- 薬の履歴
- 家族で共有
- 再来受付
- 後払い

NOBORIご利用方法



注1) 本人の医療情報のみの提供となります。
注2) アプリで利用者登録完了後、受付窓口での本人確認が必要となります。



法人北斗公式YouTubeチャンネル @HokutoTV 登録者数5,000人突破!

新型コロナウイルス感染拡大を機に、より多くの方に当法人の取り組みについて知っていただくため、2021年から公式YouTubeチャンネル「HokutoHospital」での情報発信を本格的に始めました。おかげさまで、登録者数は5,000人を突破し、月間再生回数は4万回を超えるなど、好評をいただいています。動画の半数以上が、がんの治療、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科などの専門医による解説動画となっています。視聴者から寄せられる、病気に関する疑問や治療法に関する質問に、専門医が分かりやすく回答しており、コミュニケーションツールとしても機能しています。今後も、当法人の広報誌、YouTubeチャンネルを通して、より役立つ情報を発信してまいりますので、ぜひご視聴ください。



HOKUTOPIC 当院医師が高校生から取材を受けました

1月31日、緑陽高校放送局の皆さんが、輸血について取材するため当院を訪れました。

1月31日、帯広緑陽高校放送局の皆さんが、「なぜ高校生は献血する人が少ないのか」「どうすれば献血の大切さを高校生に伝えられるのか」との疑問を、直接医師に聞きたいと北斗病院に来院しました。当院の乳腺外科顧問・川見医師、心臓血管外科部長・山本医師、臨床検査科・守谷科長が取材対応を致しました。学生の皆さんから、輸血に関する質問を多く受け、医師より解りやすく解説。「輸血用の血液が不足しているのではないか」という質問もありましたが、当院では輸血用の血液が足りなくなったことはほとんどなく、安定した供給がなされていることを説明。安定供給は多くの人の献血によって支えられているこ

とをお伝えしました。普段、病院を受診する機会が少ない高校生からは、「医療の現場のリアルな話を聞いて勉強になった」「先生方が優しく、分かりやすく説明してくれた」などの感想が聞かれ、貴重な経験になったのではないかと思います。今回の取材を通して、学生より「献血は人の命を支える大切な行為であり、その意義をもっと多くの同世代に伝えたい」と意欲を見せていました。若い彼らの情報発信が、未来の献血者を増やすきっかけとなることを期待しています。これからも社会医療法人北斗では、皆様の声に耳を傾け、様々な疑問に答えたいと考えています。



ご意見を募集しています

当院の広報や情報発信（広報誌やホームページ等での情報発信）について、ご意見や要望等を募集しております。皆様から寄せられた声は、今後の広報活動の参考とさせていただきます。



ご意見・ご要望
入力フォームは
こちらから

北斗病院 診療科専門パンフレット第2弾！
心血管・不整脈センターの全てがわかる1冊。

発刊。



狭心症
 不整脈
 心臓弁膜症
 急性大動脈解離
 下肢静脈瘤

北斗病院および
 北斗クリニックにて
無料配布中！



◀ 整形外科パンフレット



Social medical corporation HOKUTO

HOKUTO
 SEVEN

Vol.124/2025.03
 2025年3月15日発行

発行：社会医療法人 北斗
 発行人：橋本 郁郎
 責任者：久保田 亨
 編集長：伊藤 慎



〒080-0833 帯広市稲田町基線7番地5
 TEL 0155-48-8000 FAX 0155-49-2121

関連施設 北斗病院/北斗クリニック/十勝リハビリテーションセンター/サービス付き高齢者向け住宅 あやとり/十勝自立支援センター介護老人保健施設 かけはし/ほくと自立支援ホーム カンタキあおぞら/認知症対応型共同生活介護グループホーム あおぞら/上土幌クリニック/介護老人保健施設かみしほろ/広尾町国民健康保険病院/末広呼吸器・内科クリニック(旭川市)/永山内科・呼吸器内科クリニック(旭川市)/介護付有料老人ホーム ノーステラス緑ヶ丘/介護付有料老人ホーム ノーステラス札幌内西町/介護付有料老人ホーム ノーステラス環状東(札幌市)/HOKUTO画像診断センター(ロシア・ウラジオストク)